

今月のおすすめ図書



～児童書～



『おいしいおと』
ぶん：三宮 麻由子
え：ふくしま あきえ
発行：福音館書店

～児童書～



『ぼんぼん ぼんぼん』
文：松竹 いね子
絵：ささめや ゆき
発行：福音館書店

～一般書籍～



『雨にも負けず 小説 ITベンチャー』
著者：高杉 良
発行：KADOKAWA

～一般書籍～



『手作りウッディハウス小屋を作る本 2019-2020』
発行：学研プラス

『タイタニック号の悲劇』
著者：メアリー・ポー・オズボーン
訳者：食野 雅子
発行：KADOKAWA
読んだ感想
タイタニックがどのよ
うに沈んだかという状況
がよくわかります。



私のおすすめ!

おいでよ！須木分館



市内には、須木と野尻に分館があります。須木分館では、自然に囲まれた館内で、静かな読書の時間を過ごすことができます。
●問・須木分館
Tel 48 - 2954



市内 21 校の小中学校のうち新しく赴任した新校長先生を紹介します

小学校

中学校



細野小学校
えとう しんじ
衛藤 慎二 校長



三松小学校
たかむね かつひろ
高年禮 勝宏 校長



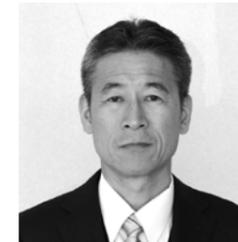
西小林中学校
すぎやま しげる
杉山 茂 校長



永久津中学校
ひろかわ えいじ
廣川 英治 校長



須木小学校
いまふじ せいいち
今藤 誠一 校長



三松中学校
くらかけ たかし
倉掛 高志 校長



野尻中学校
ひだか ひろゆき
日高 弘之 校長

天空の羅針盤



おおぐま座



5月25日20時30分の北天

北の空に高く昇った北斗七星から白い線でつないだ星をたどります。不思議なことに○で囲んだ3か所の星のペアが足先や爪に見えて熊らしくなります。【お知らせ】観望会は毎週土・日曜の20時～、21時～。星空の夕べは25日(土曜)。休館は毎週火曜。

文化の足跡



ふるさとに残る元号①

『元号とは』

『平成』が終わり、『令和』となりました。日本で最初の元号『大化』(西暦645年)から数えて248番目の元号となります。西暦ではなく和暦としての元号は、「大化の改新」や「享保の改革」、「明治維新」などのように日本の歴史を知るうえでその時代を象徴し意義深く、そして便利なものと言えます。

『明治』からは天皇が即位するときに、新しい元号に変えるようになりましたが、それ以前は、地震や火災、天災など良くないことが起こった時や珍しいことが起こった時などいろいろな理由で元号が変わっていました。そのため、元号は数が多く、その時々の日本の歴史と密接につながっているとも言えます。

次回から小林に残る元号を文化財とともに紹介します。ご期待ください。

4つの団体から多くの寄贈がありました



3月から4月にかけて、企業や団体から市教育委員会に多くの寄贈がありました。3月28日、西諸地区生コンクリート事業協同組合(外村公明副理事長)から新小学1年生に防犯ブザーを360個。4月4日、西諸小林地区危険物安全協会(児玉龍之介会長)から新小学1年生にクリアファイル365枚。4月5日、小林地区交通安全協会(溝口誠二会長)から新中学1年生に反射タスキ440本と新小学1年生に下敷き385枚、同日、小林ライオンズクラブ(小堀貴志副会長)から新中学1年生に自転車用のワイヤーロック錠468個が寄贈されました。



3



1



4



2

1西諸地区生コンクリート事業協同組合の外村公明副理事長(右から2人目) 2西諸小林地区危険物安全協会の児玉龍之介会長 3小林地区交通安全協会の溝口誠二会長 4小林ライオンズクラブの小堀貴志副会長